

使用済自動車リサイクルシステムの実施に向けた今後の検討体制・スケジュール等について

1. 自動車リサイクル制度の詳細を検討するにあたっては、引き続き産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会自動車リサイクルワーキンググループと中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会自動車リサイクル専門委員会との合同開催を行う。

<合同審議会スケジュール>

本年中目途に以下を決定

- ・法律対象外自動車・架装物、指定回収物品の扱い等の第一段階施行に関する事項
- ・情報システムの基本的な方向性

その後は3月に1度程度必要に応じて開催し、法律の施行に必要な制度設計全体を扱う（下記合同タスクフォース/小委員会からの報告も適宜受け審議）。

2. その際、自動車製造業者等のシュレッダーダストの再資源化基準や解体業者を始めとした関係業者の許可基準・行為基準その他の専門的分野の検討については、産業構造審議会の自動車リサイクルWG及び中央環境審議会の自動車リサイクル専門委員会の下にそれぞれ以下の2つの組織を設置し、合同開催して進めることとする。

(1)特定再資源化等物品関係検討タスクフォース/小委員会（座長：永田勝也早稲田大学教授）

(2)許可基準等検討タスクフォース/小委員会（座長：酒井伸一国立環境研究所循環型社会形成推進・廃棄物研究センター長）

3. 各合同タスクフォース/小委員会の概要・スケジュール等は以下のとおり。

(1)特定再資源化等物品関係検討タスクフォース/小委員会

主要な検討内容

自動車製造業者等が引き取ってリサイクルする品目に関して、以下の検討を行う。

- ・シュレッダーダスト
 - －サーマルリサイクルの定義・水準の考え方
 - －リサイクル率の具体的な水準（使用済み自動車リサイクルイニシアチブとの整合性を含む）
 - －リサイクル実施率の考え方
 - －適正な施設、引取体制等 等
- ・エアバッグ
 - －政令におけるエアバッグの定義
 - －リサイクル率の考え方 等

これまでのリサイクル率（自動車以外も含む）の考え方の整理、リサイクル技術・施設の状況、諸外国における動向等を踏まえつつ検討。

構成委員（予定）

- 座長：永田 勝也 早稲田大学理工学部教授
- 委員：酒井 清行 日本ELVリサイクル推進協議会会長
- 武田 信生 京都大学大学院工学研究科教授
- 辰巳 菊子 社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会理事
- 東畑 透 社団法人日本自動車工業会リサイクル廃棄物部会副部会長
- 土井 鼎 社団法人日本鉄リサイクル工業会専務理事
- 藤井 美文 文教大学国際学部教授
- 松藤 敏彦 北海道大学大学院工学研究科助教授
- 山本 司 社団法人日本自動車工業会自動車リサイクル検討会物流WG副主査
- 脇山 俊 日本自動車輸入組合専務理事

検討スケジュール

本年10月から検討を開始し、来春までを目途に取りまとめを行う。

(2) 許可基準等検討タスクフォース/小委員会

主要な検討内容

- ・解体業者・破砕業者の許可基準、手続
- ・解体業者・破砕業者の行為基準 等

解体業者・破砕業者を始めとした関係業者からのヒアリング等を通じて、廃棄物処理法・使用済自動車リサイクルイニシアチブ・事前選別ガイドラインその他の制度の運用実態、リサイクル・処理実態を十分に踏まえつつ検討。

構成委員（予定）

座長：酒井 伸一 国立環境研究所循環型社会形成推進・廃棄物研究センター長

委員：浅野 悟 横須賀市環境部循環都市推進課技幹

伊藤 進 奈良県生活環境部次長

大塚 元一 社団法人全国産業廃棄物連合会専務理事

酒井 清行 日本ELVリサイクル推進協議会会長

竹内 憲司 神戸大学大学院経済学研究科助教授

土井 鼎 社団法人日本鉄リサイクル工業会専務理事

西村 昭治 社団法人日本自動車整備振興会連合会理事

細田 衛士 慶応義塾大学経済学部長

松藤 康司 福岡大学工学部教授

検討スケジュール

本年10月から検討を開始し、来春までを目途に取りまとめを行う。

（その後速やかに許可基準・行為基準等を主務省令等で決定していく予定）